

危険性を軽減させるには？

大規模災害から身を守るためには、行政の災害対策だけでなく、住民の皆さん一人ひとりが普段から災害に備えることが重要です。

自分自身や家族の大切な命を守るため、地域の方々とともに安全・安心なまちづくりに積極的なご協力をお願いいたします。

船橋市では、以下の取り組みにより危険性の軽減を図っています

◎ 各種補助施策 ※木造密集住宅地以外でも使えます！

耐震改修の促進

木造住宅耐震診断助成事業

【助成額】耐震診断費の2/3（上限11万円）
【内容】平成12年5月31日以前に新築工事に着手した木造住宅の耐震診断に要する費用の一部を助成します。



木造住宅耐震改修助成事業

【助成額】工事費等の4/5（上限115万円）
【内容】耐震診断の結果、地震に対して倒壊する可能性がある木造住宅の耐震改修に要する費用の一部を助成します。



担当：建築指導課 ☎047-436-2632

木造住宅除却助成事業

【助成額】除却工事費の23%（上限30万円）
【内容】昭和56年5月以前に新築された木造住宅の除却を行う場合に、その費用の一部を助成します。



担当：建築指導課 ☎047-436-2632

危険コンクリートブロック塀等撤去助成

【助成額】撤去費の2/3（全部撤去：通学路・緊急輸送路は上限30万円、その他は上限20万円
一部撤去：上限10万円）
【内容】道路に面していて地震時に倒壊する恐れのある危険なコンクリートブロック塀等の撤去費用の一部を助成します。



担当：建築指導課 ☎047-436-2674

家具転倒防止器具等設置促進

【助成額】設置費等の90%（上限2万円）
【内容】要支援または要介護の認定を受けている高齢者や重度障害者のみの世帯等を対象に、家具等の転倒を防止するための費用の一部を補助します。



担当：危機管理課 ☎047-436-2039

※注意
各種補助施策については、いずれも補助対象となるべき要件を満たしている必要があります。
詳しくはホームページをご確認いただくか、補助制度の担当課へお問い合わせください。

◎ その他の取り組み

- ・木造密集住宅地に関する情報発信
- ・まちづくり活動の支援
- ・自主防災組織の結成・活動の促進
- ・難燃性樹木の整備
- ・感震ブレーカー設置促進
- ・空き家の適正管理

etc...

木造密集住宅地に関するお問い合わせは…

船橋市 建設局 都市計画部 都市政策課

〒273-8501 船橋市湊町2-10-25
TEL：047-436-2523

木造密集住宅地についての
さらに詳しい情報は
船橋市ホームページへ！⇒



船橋市
FUNABASHI CITY

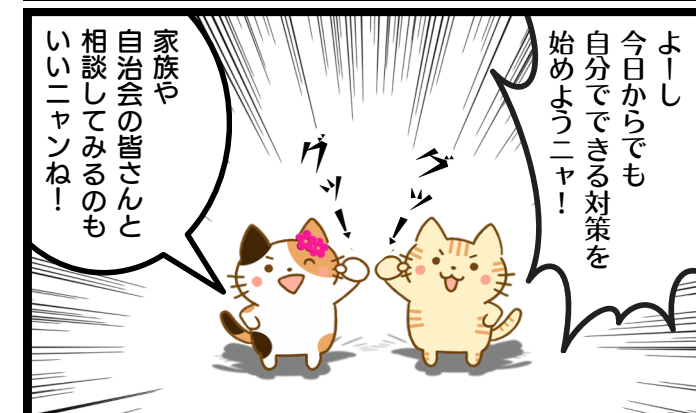
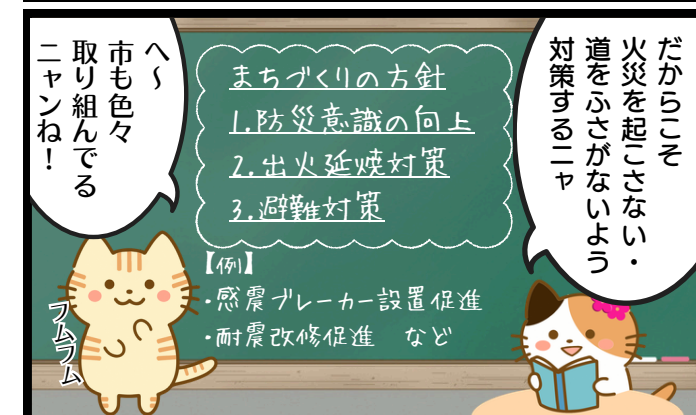
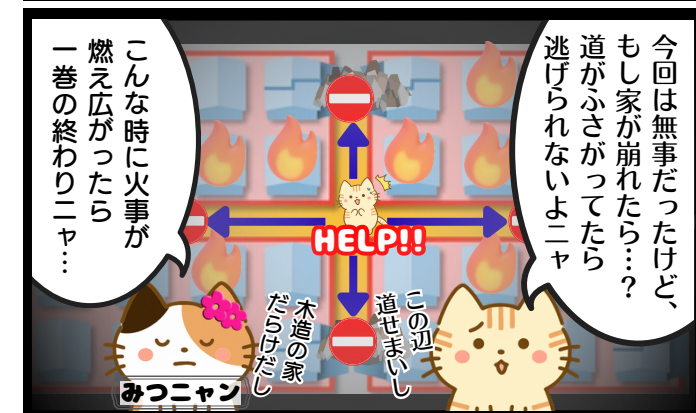
船橋市の木造密集住宅地

～災害に強いまちづくりを目指して～

概要版

マンガでわかる！

あなたの家は大丈夫？はじめよう木密対策



木造密集住宅地ってなに？

もえやすい
→「延焼危険性が高い市街地」のうち、
にげづらい
「避難困難性が高い市街地」のこと！

船橋市内には、木造住宅が密集している地域や、幅のせまい道路が多く存在しています。

その中でも特に、地震が発生したときに火災が広がり延焼してしまう危険性が高い地区で、耐震性のない建物等が崩れて逃げ道をふさぎ、避難できなくなる可能性がある地区を『木造密集住宅地』としました。

『木造密集住宅地』2つの指標

①延焼危険性

地震で同時多発火災が起き、消火できず火災が放置されたとき延焼火災がおよぶ可能性



②避難困難性

地震による建物等の倒壊で道路閉塞した場合の避難しづらさ



【考え方】

①耐震性のない家が倒壊すると…

②道路がふさがり一部の家が避難できなくなる

街区に1軒でも避難できない家がある場合、その街区全て「避難困難性が高い」ものとします。

※街区…道路等で囲われた1区画のこと。

「木造密集住宅地」はどこ？

①「延焼危険性が高い市街地」とは……概ね5,000棟以上の延焼クラスター

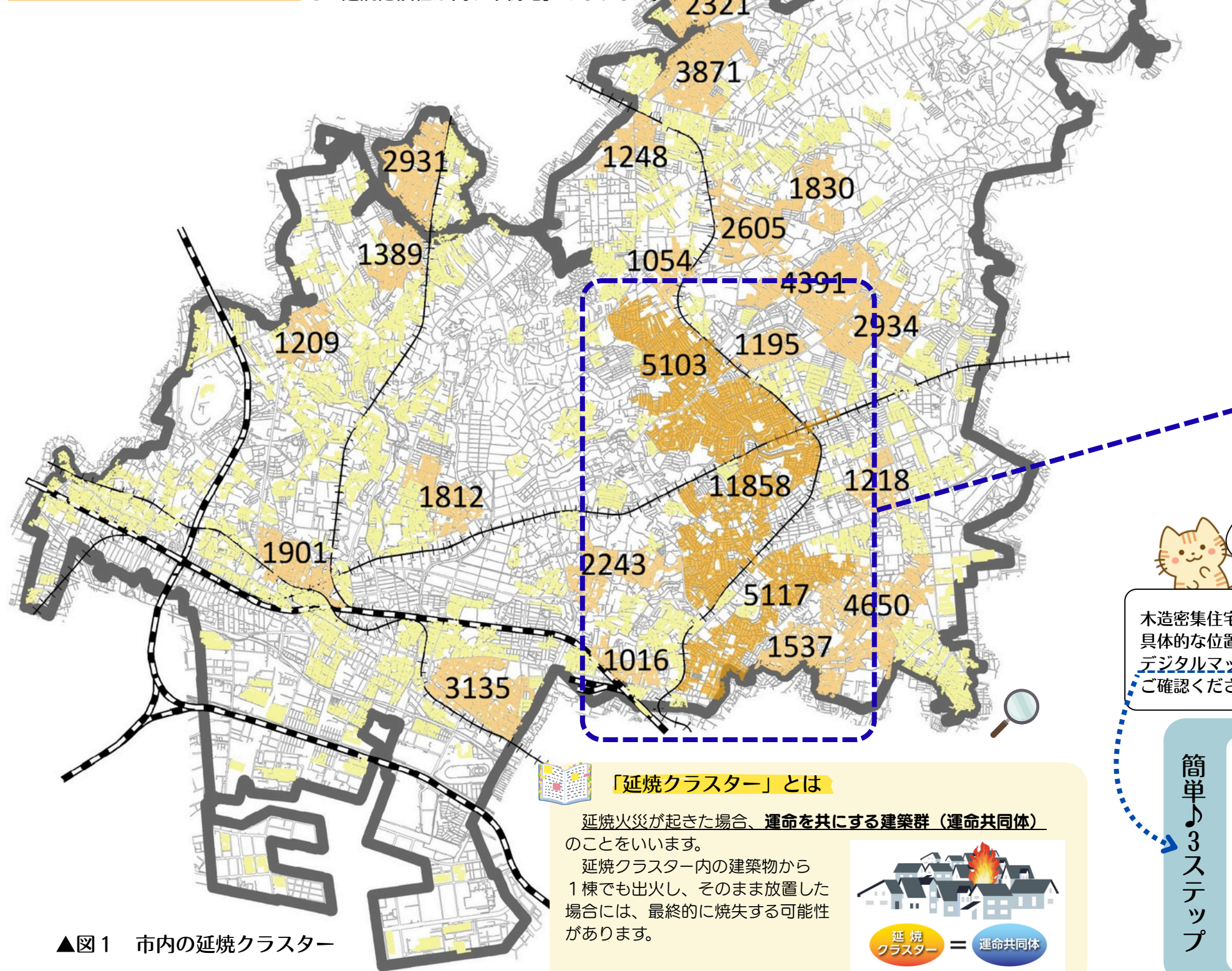
大規模地震が発生した際、消火活動に支障が出ること等により火災が放置されると、大規模火災に発展する危険性があります。

そこで、火災が放置された場合の想定延焼範囲（＝延焼クラスター）をシミュレーションしました。

その結果、一定の地区を除き、100棟以上の延焼クラスター 1000棟以上の延焼クラスターは市内全域に存在していることがわかりました。

このうち大規模な延焼クラスターでは火災が発生する確率が高く、かつ出火した際の延焼被害が大きくなることから、

概ね5,000棟以上の延焼クラスターを「延焼危険性が高い市街地」としました。



▲図1 市内の延焼クラスター

「延焼クラスター」とは

延焼火災が起きた場合、**運命を共にする建築群（運命共同体）**のことをいいます。

延焼クラスター内の建築物から1棟でも出火し、そのまま放置した場合には、最終的に焼失する可能性があります。



②「避難困難性が高い市街地」とは

火災が発生しても、火が燃え広がる速度は遅いため、通常は安全な場所まで歩いて避難する余裕があります。しかし、地震により耐震性のない建物や塀等が倒壊すると、道がふさがり避難できなくなる危険性があります。

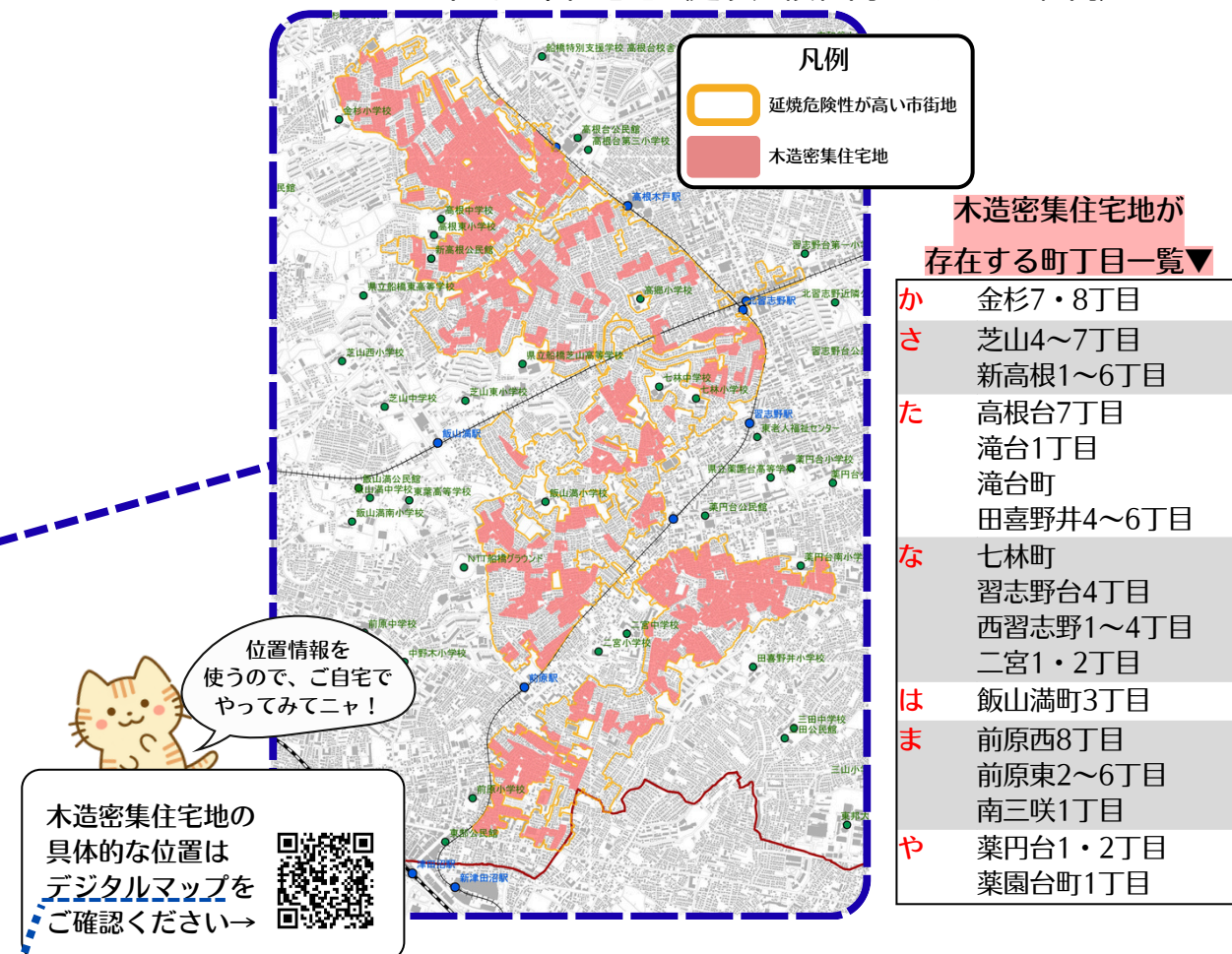
このため、道がふさがってしまうことで延焼クラスターの外まで逃げられなくなる可能性がある街区を、「避難困難性が高い市街地」としました。

③『木造密集住宅地』とは

①の「延焼危険性が高い市街地」内で、②の「避難困難性が高い市街地」に該当する街区を抽出しました。

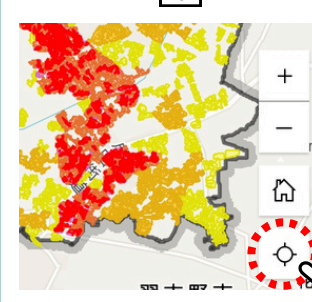
この①・②に共通する箇所が『木造密集住宅地』です。

▼図2 木造密集住宅地（延焼危険性高&避難困難性高）

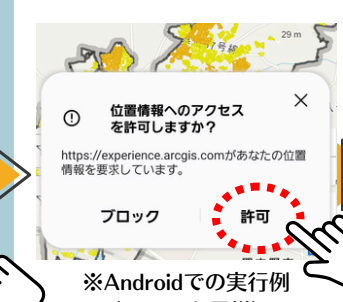


簡単♪3ステップ

①画面左の📍をタップ



②位置情報を使用許可する



※Androidでの実行例
(iPhoneも同様)

③自宅周辺をチェック！

